ポスター発表にも 奮ってご応募下さい!!

第29回

理工学における

発表申込締切

1992年2月29日(土)

同位元素研究発表会

関係諸学協会の協力で、標記の研究発表会を開催いたします。この研究発表会の目的は、異なった専門分野の研究者が一堂に会し、同位元素および放射線の利用の技術を中心とした研究、およびその技術の基礎となる研究の発表と討論を行い、各専門分野間の知識と技術の交流を図ろうとするものであります。会員各位におかれては奮ってご応募、ご参加下さることを希望いたします。

会 期 1992年6月29日(月)~7月1日(水)

会 場 国立教育会館 (東京都千代田区霞が関3-2-3 文部省の隣)

発表論文

(1) 内容 それぞれの研究分野において,その専門的成果を得るにいたった放射性および安定の同位元素ならびに放射線の利用の技術に重点をおいた論文と,これら同位元素,放射線の利用の基礎となる研究論文とします。研究の内容には、少なくとも一部に未発表の部分が含まれていることを必要とします。

なお、発表は口頭発表とポスター発表とします。

- (2) 発表申込区分
 - ① 基礎的データ
 - ② 放射線測定器·測定法
 - ③ 分析(放射化分析,放射化学分析等)
 - ④ トレーサ利用
 - ⑤ 照射効果
 - ⑥ 製造・分離・標識化
 - ⑦ 線源·加速器
 - ⑧ 放射線利用機器 (ラジオグラフィ,エネルギー的利用,発光塗料等も含む)
 - ⑨ 陽電子消滅,メスバウア効果
 - 放射線管理(汚染除去,健康管理,安全取扱,廃 棄物処理,運搬等)
 - ① 地球科学·宇宙科学·環境科学
 - 12 安定同位体関係
 - ③ 測定器, 応用計測機器の新製品紹介 [コマーシャル・セッション] (発表は口頭発表のみ)
 - 4 放射線教育
 - 15 その他

主催 日本アイソトープ協会

- (3) **口頭発表時間** 1件15分以内の予定 (原則として **OHP** 使用)
- (4) ポスター発表 今回は特にテーマを設けておりません。どの申込区分の応募でも結構です。

発表者の資格 発表申込者が所属する下記学協会の年 会(大会)等の規定または慣例に従います。

発表申込み 所定の申込書(1件1通)によりお申込み 下さい。所定の申込書は下記あて請求して下さい。

☞113 東京都文京区本駒込2-28-45

日本アイソトープ協会内

理工学における同位元素研究発表会運営**委員会 ②**(03)3946-9684 (直)

発表申込締切:1992年2月29日(土)必着

講 演 要 旨 講演要旨集を発行します。発表申込みが あり次第,所定の原稿用紙をお送りします。口頭発 表,ポスター発表とも1件につき原稿用紙1枚です。

講演要旨原稿締切:1992年4月15日(水)必着 研究発表会への参加 自由,無料 その 他

- (1) フルベーバーの報文集は特に発行しません。 なお、日本アイソトープ協会の学術機関誌"RADIO-ISOTOPES" にはこの研究発表会の発表論文にかぎ り、同協会会員以外でも投稿することができます。
- (2) 発表申込件数,発表内容等諸般の都合によっては口 頭発表からポスター発表に,またはその反対にポスタ ー発表から口頭発表への変更をお願いすることもあり ますのでご承知おき下さい。

共催(予定) 応用物理学会 化学工学会 空気調和·衛生工学会 計測自動制御学会 高分子学会 資源·素材学会 触媒学会 石油学会 石油技術協会 繊維学会 電気化学協会 電気学会 電子情報通信学会 土質工学会 土木学会 日本医学放射線学会 日本遺伝学会 日本鋳物協会 日本海洋学会 日本化学会 日本核医学会 日本機械学会日本気象学会 日本金属学会 日本建築学会 日本原子力学会 日本質量分析学会 日本写真学会 日本水産学会日本生化学会 日本北京 日本北京 日本地球化学会日本地球化学会日本地質学会日本鉄鋼協会日本動物学会日本土壤肥料学会日本贵兴会 日本大射線影響学会日本放射線形響学会日本放射線化学会日本放射線形響学会日本放射線化学会日本放射線技術学会日本放射線